

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
1	受注者がアプリ提供事業者の代理店（取扱窓口）として、モデル町会と本アプリ継続に関する確認（継続の契約締結など）したうえで、アプリ運営にかかる個々の契約（利用料の課金、サポートなど）については、サポート体制や個人情報の取扱いを明確にする観点からアプリ事業者と町会との直接取引をすることか可能でしょうか？もちろん、受注者はアプリ事業者との取引契約に至るまでの責任を持つことを前提としています。	仕様書において「本事業終了後のアプリ利用については、モデル町会の主体的な判断によって、モデル町会と受注者との間で契約を締結し行うものである」と記載しているため、受注者以外のアプリ事業者とモデル町会との間で直接取引をすることはできません。
2	モデル町会選定基準・通知時期 【確認したい理由・背景】 説明会日程の早期調整や、人員手配の前提条件となるため。	モデル町会の選定基準はありません。また、モデル町会については、契約後速やかに通知します。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
3	町会ごとの会員数・高齢化率 【確認したい理由・背景】 チラシ等の必要部数や、高齢者サポートの手厚さを設計するため。	町会ごとの会員数については、モデル町会通知時にお知らせします。 なお、町会ごとの高齢化率については不明です。（大阪市全体の高齢化率としては、令和2年国勢調査時点において約25.5%）
4	定例打合せ形態(対面/オンライン) 【確認したい理由・背景】 毎月1回の町会・市との定例打合せにおける移動工数・時間を算定するため。	町会との定例打ち合わせについては、原則、モデル町会ごとに対面での実施としております。本市との打ち合わせについては、オンラインでの実施も可能としております。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
5	安否確認訓練のシナリオ 【確認したい理由・背景】 安否確認テストの具体的な規模や市としての想定シナリオを確認するため。	安否確認テストについては、特にシナリオ等はありませんが、モデル町会と調整のうえ実施してください。
6	国内DCの具体条件(原則ISMAP) 【確認したい理由・背景】 インフラ選定で国内リージョン指定に加え公的認証が必須か確認するため。	ISMAP又はISMAP（LIU）への登録がないクラウドサービスであっても、ISO27017/27018等の第三者認証の取得状況、監査報告書等の客観的資料により、同等以上の水準であることを説明できる場合は提案可能です。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
7	生成AI「未使用」の定義範囲 【確認したい理由・背景】 端末OS搭載の文字入力補助機能等も制限対象となるか確認するため。	本仕様書における「市民が利用するアプリには生成AI機能を付加しないこと。」は、導入するアプリに、文章・画像等を生成する生成AI機能を搭載しないこと、またアプリから生成AIサービスへ接続して生成結果を市民が直接受け取れるような連携機能等を設けないことを指します。一方、端末OSに標準搭載されている一般的な文字入力補助機能（予測変換、辞書、音声入力等）については、アプリに生成AI機能を付加するものではないため、原則として本要件の対象外とします。
8	アクセスログの保存期間・形式 【確認したい理由・背景】 効果測定用ログの保持期間および個人情報を除外した提供可否を確認するため。	アクセスログの保存期間は、原則として契約期間中とします。ログの保存形式は受注者の標準仕様を基本に、契約締結後に協議のうえ決定します。発注者へ提供する場合は、個人情報を除外した形を原則とし、提供範囲・方法は協議のうえ取り扱います。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
9	KPI目標値の市側基準の有無 【確認したい理由・背景】 登録率や安否回答率について、市として目安とする目標値があるか確認するため。	大阪市DX戦略アクションプランにおいて、「利用者アンケートで満足したと回答した割合50%以上」としています。
10	報告書の所定様式・ページ目安 【確認したい理由・背景】 最終報告書のボリューム感や、市指定フォーマットの有無を確認するため。	報告書における様式やページ数等についての規定はありませんが、本仕様書の報告書作成業務の記載内容を満たすものとしてください。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和 8 年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
11	アンケートの配布・回収方法 【確認したい理由・背景】 アンケートを紙で配布回収するか、アプリ内で完結可能か確認するため。	アンケートの配布・回収方法については、より多くのアンケート回答を得られるよう町会と協議の上、効果的な方法で実施してください。
12	検査スケジュールの詳細 【確認したい理由・背景】 ドラフト提出からレビュー、合否通知までの具体的な日数を確認するため。	検査スケジュールの詳細日程は、契約締結後に受注者と協議のうえ決定します。

質問回答書

市民局区政支援室地域力担当地域力創出グループ

令和8年度 情報共有ツールを活用した地域コミュニティ活性化実証
案件名称 : 事業業務委託

質問番号	質 問 事 項	回 答
13	アプリ利用者（住民）の登録方式 【確認したい理由・背景】 各利用者が自身でアプリをダウンロードして自己登録するか、町会役員等が既存名簿を基に一括でアカウントを発行するか、また登録時の本人確認の可否を確認するため。登録方式により初期登録の作業主体・工数や名簿移行の可否が見積に直結するため。	アプリ利用者の登録方法については、契約後、モデル町会と調整して決定します。
14	説明会の集約可否・想定人数／活用支援の役割分担 【確認したい理由・背景】 (1) 区単位での集約開催が認められる場合の目安（1区あたり集約可能な町会数等）と1回あたり想定参加人数 (2) 電子回覧板（5回以上）・安否確認テスト（1回以上）を受注者主導で実施するのか町会の自主運用を支援・集計する位置づけかを確認するため。 説明会の回数・規模と活用支援の実働範囲が見積の中核となるため。	区単位での集約開催の可否、説明会への参加人数及び活用支援方法については、契約後、モデル町会と調整して決定します。